

けんこう静岡

第164号

令和8年  
(2026年)  
1月1日(木)

季刊発行(1月、4月、7月、10月)

発行所  
公益財団法人 静岡県予防医学協会  
https://www.shsa.net/

(静岡事務所) 〒421-0111 静岡市駿河区丸子新田186-5 (054) 270-5177  
(藤枝健診センター) 〒426-0053 藤枝市善左衛門2-11-5 (054) 636-6461  
(総合健診センター) 〒426-8638 藤枝市善左衛門2-19-8 (054) 636-6460  
(沼津事務所) 〒410-0011 沼津市岡宮1210-1 (055) 921-1934  
(浜松健診センター) 〒435-0006 浜松市中央区下石田町951 (053) 422-7800  
編集 けんこう静岡編集委員会 印刷 池田屋印刷株式会社



新年を迎えて

公益財団法人 静岡県予防医学協会  
理事長 田川隆介

新年あけましておめでとうございます。皆様には新年を清々しくお迎えのこととお慶び申し上げます。

年の初めに当たり、協会を代表いたしましてご挨拶を申し上げます。

まず、国、県、市町や医師会、学校をはじめとする関係各位の皆様のご支援とご協力に心から感謝申し上げます。これからも、県民の皆様信頼される組織となりますよう職員一同、誠心誠意をもって取り組む所存です。

さて、猛威を振った新型コロナウイルス感染もかなり減少し、第5類感染症に移行しましたが、まだ冬期と夏期に増加する傾向があったり、高齢者の重症化、神経系の合併症なども無くならない現状を鑑み、各個人レベルの予防意識は必要と思われます。さらに加え、昨年はインフルエンザも例年に無く早くから流行が見られ、当協会健診においても、マスク着用、換気などの感染対策は続けております。

そんな中で私たち協会は、県東部・中部・西部に五つの事業所を展開する総合健診（検診）機関として受診者の皆様の多様なニーズにお応えし、健診事業をきめ細かく展開してまいります。一昨年2月に新築移転した静岡事務所も、所内健診、新規で開始した新生児拡大マスクリーニング検査など順調に増加しております。

最新の厚生労働省統計によると、2023年の日本人の「平均寿命」は、男性が81.09歳、女性が87.14歳となり、前年と略変化なし、また、「健康寿命（2022年）」は、男性が72.6歳、女性が75.5歳で、男性が3位、女性が2位とわが国は世界に冠たる長寿国となっています。その中でも静岡県は全国1位と誇るべき結果でした。

私ども健診機関は、県民の皆様が快適な生活のため、健康寿命の延伸を図り、疾病予防と健康の保持増進をサポートし、その一端を担うことが使命であると考えております。

今後とも、協会の基本理念「みんなの健康を守る」のもと、より質の高い健診サービスを提供し、お客様満足度の充実・向上を図り、安全・安心そして快適に受診していただけるよう一層のレベルアップに努めてまいります。

結びに、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸を祈念いたしまして、新春のご挨拶といたします。



知事年頭挨拶

静岡県知事 鈴木康友

皆さまにおかれましては、新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、9月に発生した台風第15号により、中・西部地域を中心に甚大な被害を受けました。被災された皆さまには衷心よりお見舞い申し上げます。

私は就任以来、「幸福度日本一の静岡県」を目指す姿に掲げ、県民の皆さま一人一人の幸福実感を重視する「ウェルビーイング」の視点を県政運営に取り入れ、さまざまな施策をスピード感を持って推進してまいりました。

行政運営におきましては、時代の変化に対応すべく「LGX（ローカル・ガバメント・トランスフォーメーション）」を進め、組織全体の意思決定にスピード感を持たせ、より質の高い県民サービスを提供できるよう努めております。

また、将来世代に負担を先送りしないよう、財政の健全化にも引き続き取り組み、持続可能な県政運営を実現するとともに、県民の安全安心や、未来に向けた必要な投資はしっかりと確保していきます。

経済面では、新たな成長の芽を育むため、国内外からスタートアップを誘致し、既存企業との連携を促すことで本県の経済を一層活性化させ、飛躍・発展に向けて取組を進めます。

さらに、本県が世界に誇るお茶をはじめとする地域産業の振興にも力を入れるほか、空飛ぶクルマのような先進的な事業についても先頭に立って取り組んでまいります。

リニア中央新幹線につきましては、リニア中央新幹線の整備と大井川の水資源及び南アルプスの自然環境の保全の両立を図るため、引き続き、残された課題の解決に向けて、JR東海との対話を丁寧に進めてまいります。

そして、何よりも忘れてはならないのが防災対策です。特に懸念される南海トラフ地震には、万全の備えが必要となります。我々公共がさまざまな形で支援する「公助」に加え、県民の皆さま一人一人が「自助」「共助」の意識を高め、地域全体で災害に強いまちづくりを進めることも大切です。県民の皆さまが安心して暮らせるよう、全力で取り組みます。

ウェルビーイング指標を用いた県民幸福度調査により、県民の皆さまの幸福実感の現状を把握し、強みはより強く、弱みはしっかりと補強して、より一層幸福実感を高めるための取組を、さらに加速してまいります。県民の皆さまには、引き続き御理解と御支援をお願い申し上げます。

本年2026年は、静岡県が誕生して150年となる節目を迎えます。県民の皆さまが、郷土である静岡県を誇りに思い、笑顔溢れる日々を重ねていけますように、私は次の100年、その先の未来を見据え、県政を力強く、推し進めてまいります。

末筆となりましたが、皆さまにとって新しい年が健やかで実り多きものとなりますよう、心からお祈り申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。

※アスタ

今、話題の「腸内フローラ」を調べてみませんか？

近年、腸内フローラのバランスが、全身の健康状態や疾患と密接な関係があることが、様々な研究で分かっています。この検査は最新の遺伝子解析により腸内にいる細菌の種類を分析して、あなたの腸内細菌フローラ結果をお届けします。

このような方に特におすすめの検査です！

- 下痢や便秘などお腹の悩みでお困りの方
- 糖尿病、アレルギー等の疾患をお持ちの方
- お肌のトラブルをかかえている方
- なかなかダイエットが成功しない方

検査は自宅で簡単に受けられます！

少量の便を自宅で採取し、郵便ポストに投函するだけです。

こちらのQRコードより腸内フローラ検査内容の詳細情報を確認することができます。

総合健診センター ヘルサポート

〒426-8638 藤枝市善左衛門2-19-8

TEL 054-636-6460 FAX 054-636-6465